

# 事務事業評価表

平成25年度【24年度事後評価】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目03 消防団車庫整備事業				
予算区分	款	09	消防費	所属	消防本部総務課
	項	01	消防費		
	目	06	非常備消防費	連絡先	0594-24-5273
	細目	005	分団施設整備費		

## 事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	⇔ 下欄の対象指標	付記事項
整備地区の面積 整備地区の人口		<p>○第12分団車庫兼詰所が、高速道路関連施設整備対策事業にかかる、砂出川砂防(水路工)工事の障害となるため、同所敷地内で県工事工程に合わせて建替工事を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度 設計業務</li> <li>平成24年度 解体工事</li> <li>平成25年度 建築工事</li> </ul> <p>平成24・25年度の債務負担行為砂出川砂防工事は公共事業のため一般補償の対象となる。</p>
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇔ 下欄の活動指標	
<p>○平常時は住民への防火指導、応急手当指導等、地域に密着した活動を展開し、災害時は消火活動のみならず、地震や風水害等の大規模災害時の救助活動、避難誘導等、非常に重要な役割を担う消防団の活動拠点となる消防団車庫兼詰所を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度 桑名方面第12分団解体工事</li> </ul>		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	⇔ 下欄の成果指標	
平常時及び災害時の消防団活動拠点の詰所を整備し、消防団活動の円滑化を目指し、市民の生活の安全を確保するとともに、各自治会の防災意識高揚に寄与する。		

## 事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	22年度	23年度	24年度	25年度当初	
対象指標	活動対象面積	km <sup>2</sup>	15.91	4.82	4.82	4.82	
	活動対象人口	人	931	7,147	7,147	7,147	
活動指標	消防団車庫整備数	棟	1	-	-	-	
	消防団車庫建替整備数	棟	-	1	1	1	
成果指標	消防団車庫整備率 (整備済数の割合)	%	目標値 100.0 実績値 100.0	-	-	-	
	消防団車庫整備進捗率	%	目標値 - 実績値 -	4.1 4.1	7.6 7.6	100.0	
投入コスト	事業費計			26,599	1,071	2,010	14,415
	財源内訳	国支出金	千円				
		県支出金		20,000			
		地方債					
		その他			1,071	2,010	
		一般財源		6,599	0	0	14,415
所要人員 (正職員・嘱託)		人工	0.15	0.00	0.00		

## 進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

耐震性を高めた消防団拠点施設を整備することで、大規模地震災害発生時の地域防災拠点として活用することができる。